

■ ヨガトレ® 教育 | 認定指導者資格 段階表（4 段階構造）

資格段階	呼称	主な役割	習得内容（各コース 20 時間）	活動範囲	認定要件
Level 1	ベーシック指導者	ヨガトレ® 教育の基礎指導・実践 ヨガトレ® メソッドの基礎を体得し、個人活動での実践ができる指導者を育成します。	・ヨガトレ® メソッド（リセット・インナーメイク・インプット） ・身体構造学・感覚統合の基礎 ・鼻呼吸と発育・脳発達の関係 ・姿勢と口腔機能（口腔姿勢インテグレーション™） ・ヨガ哲学の基礎	ヨガトレ® を用いた個人セッションや講座活動の実施 地域教室、家庭、園、学級内、イベントでのレッスン開催	・Level1 礎講座全講義受講 ・修了課題提出
Level 2	アドバンス指導者	発達支援・感覚統合の応用アプローチ 個別対応能力向上のため発達支援への応用を視野に、感覚統合理論や発達障害・脳機能への理解を深め、個別計画と指導スキルを養います。	・感覚統合の基本理論 ・アーユルヴェーダ基礎 ・アーユルヴェーダ発達支援 ・発達段階の見立てとアプローチ ・記録と振り返りの方法 ・発達障害と脳機能の基礎知識 ・感覚統合の応用 ・支援の段階設計とアプローチ構築 ・0 歳～小学生まで発達段階に応じたヨガトレ®	・教育・保育・医療現場等での発達支援への応用 - 発達支援、発育支援、保育園、学童、放課後等デイなどの集団支援現場	・Level 1 修了者のみ受講 - アドバンス講座全講義受講 ・実技課題 ・理解度確認
Level 3	プロフェッショナル指導者	個別支援設計・姿勢感覚の総合アセスメント・感覚刺激、アジャストメント指導 実技指導力を高め、個別支援・多職種連携・感覚統合アプローチを実践できる専門指導者を育成。個別支援計画や総合的な姿勢・感覚アセスメントをもとに的確な支援を提供できる力を養います。	・ヨガトレ® アジャストメント指導法（実技指導力の向上） ・姿勢および感覚の総合アセスメント ・触覚導入・感覚刺激の応用 ・個別支援計画と支援統計の構築 ・行動と身体の相互関係の読み取り ・保護者支援と多職種連携の実践 ・10 時間の現地実技にて指導力強化 ・感覚統合の応用 ・支援の段階設計とアプローチ構築 ・0 歳～小学生まで発達段階に応じたヨガトレ®	・総合的な姿勢・感覚アセスメントと支援統計の実践 ・専門性の高い支援・保護者支援・連携実践 - 医療機関、療育施設、特別支援教育など	・Level 2 修了者のみ受講可 ・Level3 全講義受講 ・実技研修 10 時間参加 ・ケース課題 ・筆記 ・実技審査あり ・理解度確認
Level 4	マスター指導者（育成指導者）	高度指導に加え、指導者育成（Teaching of Teaching）可能 ヨガトレ® の教育・普及を担う指導者として、実技・理論・人材育成すべてを統括できる指導力と哲学的視座を獲得する。養成指導・講師活動・制度設計に携わるリーダー育成します。	・講師としての伝達力・統率力 ・教育（共育）哲学・ヨガ哲学の深化と体现 ・教育理念と体系的理解 ・他指導者への指導とフィードバック ・育成と監修スキル ・症例報告（3 症例以上） ・研修制度とライセンス制度の設計と運用	・養成コース開講 - ヨガトレ® 教育コースの指導および講師活動 ・法人・施設への制度導入担当	・Level4 全講座受講 ・3 名以上の症例指導記録 ・指導者指導課題提出 ・講師実践課題提出 ・ケース課題 ・筆記 ・実技審査あり ・理解度確認